

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------|------------|------------|---|---|------------|
| 補助事業名 | 北中城村立北中城中学校外構整備工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 北中城村長 | | | | | | |
| 実施場所 | 北中城村字喜舎場内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>北中城中学校は、築36年が経過し、校舎の老朽化が著しく、平成29年度に全校舎の改築工事が完了したところであるが、外構が未整備であるため、校内に危険箇所が点在しており、生徒の登下校や校内施設の利用においても十分に安全が確保されていない状況である。</p> <p>以上のことから、本事業により外構の整備を行うことで、生徒の教育環境の向上及び安全の確保を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 整備工事（正門広場、テニスコート、As舗装等） | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成30年度から令和2年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 8,532,000 | 31,358,800 | 37,483,600 | | | 77,374,400 |
| | 交付金額 | 6,722,000 | 29,328,000 | 32,082,000 | | | 68,132,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【教育環境の改善についての成果及び評価】 生徒及び学校関係者に対し、整備後の教育環境の向上や安全確保についてアンケート調査を行った結果、以下の回答が得られたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。（アンケート回収数 197件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒の教育環境向上がなされたと「とても思う」「思う」・・・78.1% ○生徒の安全確保がなされたと「とても思う」「思う」・・・81.1% <p>（自由意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備された環境は生徒の心も落ち着く方向にいくと思う。 ○砂利が多く水はけも悪かったのが改善されて良かった。 ○部活動でも使える範囲も増え、子どもたちのためになっていると思う。 <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事看板へ表示 2) 村広報誌へ掲載 3) 村ホームページへ掲載 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 引き続き、生徒の教育環境の向上や安全確保に努める。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------|--|---|---|------------|
| 補助事業名 | 島袋地区排水路整備工事 | | | | | |
| 補助事業者名 | 北中城村長 | | | | | |
| 実施場所 | 北中城村島袋地内 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本工事により改修する排水路は住宅街の中道に設置されており、周辺地域からの排水等が合流する重要な排水施設の箇所となっている。しかし、近年のゲリラ豪雨等で現在の排水能力では間に合わず冠水する事例が発生した。また排水路の老朽化により、道路環境にも支障も来たしている状況である。このことから、排水路を改修することで、排水施設の機能改善及び道路環境の利便性の回復を図る。</p> | | | | | |
| 補助事業の内容 | 整備工事 排水工L=127.0m | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 令和2年度 | | | | 計 |
| | | 円 | | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 10,571,000 | | | | 10,571,000 |
| | 交付金額 | 8,808,000 | | | | 8,808,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 今後、大雨時に調査を行い、冠水にみられる兆候などが見られないか確認する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ及び村広報誌へ掲載（広報誌はR3.5月号に掲載） 2) 工事着工前に近隣住民へチラシを配布</p> | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も維持管理を適切に行い、周辺地域の安全確保に努めていく。 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------|---|---|---|---|------------|
| 補助事業名 | 北中城村立喜舎場保育所空調設備更新工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 北中城村長 | | | | | | |
| 実施場所 | 北中城村字喜舎場地内 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>喜舎場保育所の空調設備は、平成13年の改築から19年が経過し老朽化しているため度々不具合が発生しており、また、既設空調設備の部品が製造中止となったことから故障が発生した際に修繕が困難な状況である。</p> <p>以上のことから、本事業により空調設備の更新を行うことで、児童の熱中症対策、快適な保育環境の維持を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 改修工事 空調設備一式 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 令和2年度 | | | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 13,791,800 | | | | | 13,791,800 |
| | 交付金額 | 13,236,000 | | | | | 13,236,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【成果及び評価】 改修後、保育士にアンケートを実施したところ、「クーラーの効きが良くなった」、「細かい設定もあり、分かりやすく使いやすい」等の回答を得られたことから、快適な保育環境が維持されていると評価した。</p> <p>【地域住民への周知実施状況】 村ホームページ及び広報誌5月号へ掲載。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 設備の保守点検を定期的に行い、快適な保育環境の維持を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------|---|---|---|-----------|
| 補助事業名 | 社会教育備品購入事業 | | | | | |
| 補助事業者名 | 北中城村長 | | | | | |
| 実施場所 | 北中城村内 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本村に所在する中央公民館において、文化活動の発表の場となる舞台の絞り緞帳が老朽化により使用ができなくなっている。絞り緞帳は舞台の演出に欠かせない装置であり、更新することにより伝統芸能など文化活動の活性化を図る。</p> <p>また、島袋小学校で実施している夜間開放事業での活動として、少年サッカーが活発であるが、サッカーゴールの老朽化により安全性が保たれず改善してほしいとの要望があった。新たにサッカーゴールを購入し安全性の確保と住民のスポーツの機会の創出を図る。</p> <p>本村の社会教育事業では地域と連携した様々な事業が行われているが、青少年の健全育成に向けた夜間パトロールについて、新市街地の形成やパトロール箇所の増加により、車両の不足により実施が困難になっている。車両の購入によりパトロール箇所を増やし、青少年の健全育成を推進する。</p> | | | | | |
| 補助事業の内容 | 備品購入 社会教育事業車両 1台 備品購入 中央公民館舞台絞り緞帳 1式 備品購入 少年サッカーゴール 1対 | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 令和2年度 | | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 2,902,758 | | | | 2,902,758 |
| | 交付金額 | 2,423,000 | | | | 2,423,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>①少年サッカーゴール購入事業 老朽化による安全性の課題が解決されたことにより活動が活発に行われるようになった。またアンケートを実施したところ安全性に係る不安が解消されたことや新しくなったことで、これまで以上にやる気がでたなど喜びの声があった。</p> <p>②舞台絞り緞帳購入事業 老朽化によりシミや破れが見られた絞り緞帳が新調され、演出における活動の幅が広がった。またアンケートからは、絞り緞帳が使用できることへの感謝の声があった。</p> <p>③社会教育事業車両購入事業 備品購入の効果について、当該車種の安全性能により安心して移動ができるようになり、夜間パトロールのコースを追加することができた。アンケートでも狭い路地でも安心して運行ができるという声があった。</p> <p>【地域住民への周知実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌5月号へ掲載 3) 購入備品に「令和二年度 沖縄防衛局調整交付金事業」と表示 | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | <p>車両については安全な運行を行い夜間パトロール等の追加順路に対応しながら、青少年の健全育成に努める。</p> <p>絞り緞帳については、適切な維持管理を施し、舞台演出が長期にわたって行えるようにする。</p> <p>少年サッカーゴールについては、転倒対策を施しながら安全な運用に努め、少年サッカーの活発な活動を推進する。</p> | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

事 業 評 価 書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------|------------|------------|-------------|-------------|
| 補助事業名 | 北中城村立学校給食共同調理場厨房機器等備品購入 | | | | | |
| 補助事業者名 | 北中城村長 | | | | | |
| 実施場所 | 熱田地内 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本村熱田地区に位置する学校給食調理場は、同村内の幼稚園及び小中学校への給食を安心・安全に提供できるよう衛生管理を徹底し調理を行ってきたが、老朽化した厨房機器を使用しているため、故障や不具合が発生しており、安定した給食の提供に影響を及ぼしかねない状況である。</p> <p>このことから、厨房機器を更新することで、調理場内の衛生環境を向上させるとともに、機器の故障及び不具合を解消し、安心・安全な給食の提供を図るものとする。</p> | | | | | |
| 補助事業の内容 | H30 食器洗浄機1台 R1 食缶洗浄機1台、消毒保管機6台、プレハブ冷凍冷蔵庫1台、配送車2台 R2 揚物機1台、球根皮剥き機1台、野菜フードスライサー1台、野菜受けシンク1台、給食配送用コンテナ19台、スタッキングカート4台 | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 基金の造成：平成27年度から令和元年度まで 基金の処分：平成30年度から令和2年度まで | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | | 平成30年度まで | 令和元年度 | 令和2年度 | 計 |
| | 基金造成額 | 交付金額 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | 市町村費等 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 計 | 97,975,000 | 16,512,000 | 0 | 114,487,000 |
| | 基金処分類 | 46,494,000 | 47,515,000 | 20,478,000 | 114,487,000 | |
| 基金残額 | 51,481,000 | 20,478,000 | 0 | 0 | | |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 機器の更新前には部品取替えなどの大きな不具合が平成27～30年度は15件あり、更新後の不具合はゼロである。特に揚物機や球根皮剥き機、野菜フードスライサー、野菜受けシンク、給食配送用コンテナ、スタッキングカートを更新したことで作業工程の見直しが図られ、作業の負担軽減及び安全・安心な給食の提供に繋がっている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・村ホームページへ掲載 ・村広報誌に掲載</p> | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、厨房機器等の故障や不具合状況を確認する。 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無し | | | | | |

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。
- 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。